

(別記様式第 15 号)

令和 3 年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名

長和町

No.	事業項目	事業名
2	みんなの暮らしを守る 森林づくり	松くい虫被害枯損木処理事業
事業費 950,000 円 (うち支援金: 920,000 円)		

事業目的

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 地域の森林・林業の現状と課題

町内の松くい虫被害が深刻となっており、特に枯損木による建物や墓石の倒壊および道路水路等ライフラインへの影響が懸念される。

(2) 本事業の目的

町内の家屋・道路等のライフラインに将来的に影響がある松くい虫被害枯損木の伐倒処理を行う。

事業内容

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 実施場所 町内全域

(2) 対象者 長和町

(3) 実施方法

松くい虫被害枯損木を特殊伐採等により伐倒処理

(4) 事業目標及び当年度事業量

①全体計画 (平成 30 年度～令和 4 年度)

長和町内の道路沿い・住宅沿い・墓地等の松くい虫被害枯損木の伐倒処理

②令和 3 年度実績

松くい虫被害枯損木処理 20 本

事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 事業実施の効果

松くい虫被害枯損木の伐倒処理を行い、町民の安全保持と景観の美化を図る。

(2) 継続性

当町では、伐倒くん蒸等により、松くい虫被害木の処理をおこなっているが、伐倒くん蒸の事業で実施できない松くい虫被害枯損木の伐倒処理事業を行う。

今後も町内の安全保持と景観美化のため整備を行っていく。

(3) 普及性

国道沿いにある枯損木を処理することで、町民のライフライン等の保全対策となるだけでなく、町内及び県内へ観光で訪れる方々に対しても、美しい景観と安全を提供することができる。

事業の検証及び評価

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

(1) 目標に対する成果の状況

建物や道路、電線などのライフラインへの被害防止のため、伐倒くん蒸処理事業を実施できない危険箇所の松くい虫被害枯損木の特殊伐採処理を行うことでライフライン及び住宅等への被害を防止し、景観の美化を図ることができた。

(2) 課題

引続き、町内の松くい虫被害対策事業を実施するとともに、危険箇所等の枯損木処理を行うことで住民に安全を提供していきたい。

(3) 今後の取組方向

事業を現行どおり継続する

(今後の事業実施見込について記載)

松くい虫被害枯損木を処理し、倒木等被害未然防止に努めていく。

事業内容を見直して継続する

(見直し内容及び今後の事業実施見込について記載)

事業を継続しない

(継続しない理由を記載)